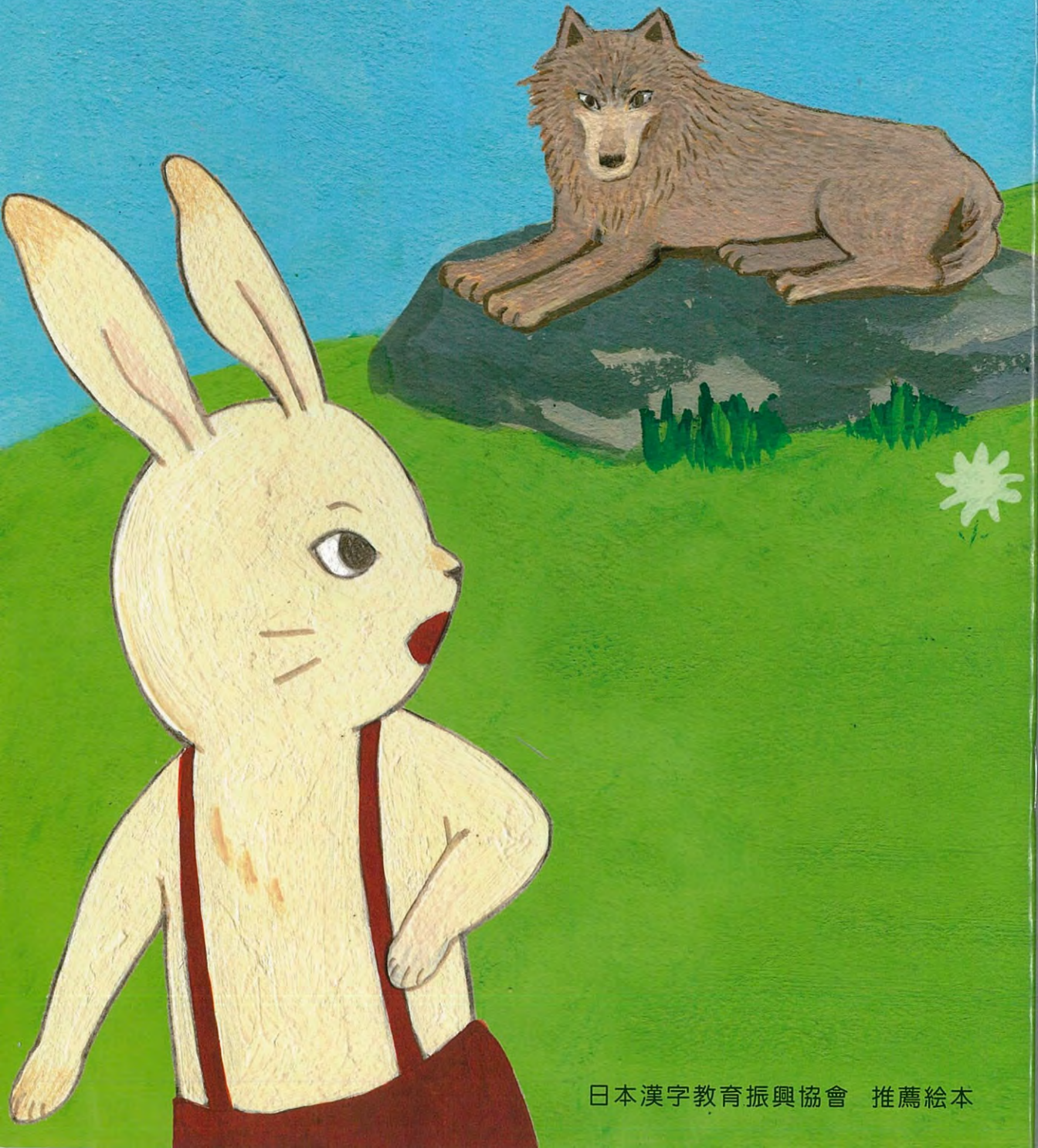


子供たちに伝えたい美しい日本語
石井式 育み文庫

絵／新倉サ子ヨ
題字／楽書家・岐葉

狼と鬼



日本漢字教育振興協會 推薦絵本



雲



野原

兔

ある日、一匹の兔が

野原を大急ぎで、走っていました。

今日は、兔の結婚式。

早くお嫁さんに会いたいです。

「おい、待てっ！」

誰かが、叫びました。

でも、兔は、急いでいたので

通り過ぎようと思いました。

すると、突然、狼が現れて言いました。

「なぜ止まらなかったんだ。

罰として、食ってやる。

ここにいろ。逃げるなよ。」

藪の向こうから、じつと

狼が睨んでいます。

兎は、怖くて逃げられませぬ。

その夜の事です。

お嫁さんの兄さんが

兎を捜しにやって来ました。

「どうしたんだ。妹が、君のことを

心配して、病気になってしまったぞ。」

「実は、狼に捕まって、

僕は食べられてしまおうんです。」

その時、狼の声がありました。

「おい、誰とここそ話している。」



兄さん



狼

藪 睨む 捜す